

# ひろしま 農林水産振興 ニュース

H.21.3.1  
第32号

財団法人 広島市農林水産振興センター  
Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries promotion Center  
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号  
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149  
http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/

#### ◆個人情報に関する方針◆

皆様から提供していただいた個人情報は、当財団において適正な管理のもと財団の活動の範囲内において保存、利用いたします。  
なお、個人情報の第三者への提供については、法令に基づく場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、提供された目的以外の用途又は提供された目的を超えて第三者に提供いたしません。

## 農家1年生! もうすぐスタート スローライフで夢づくり 定年就農者育成事業 4期生12名

昨年の4月から一年間の研修を受けてきた4期生が、今年の4月から農家として市内各地に就農します。

研修期間中、40品目の野菜・花きの栽培や簿記、農薬の取扱いなどの講義を受けました。

一年間の研修の成果を活かしそれぞれの夢を叶えることができるよう、今後とも支援します。

農家として第二の人生のスタートラインにたったばかりの4期生に地域の皆様も御支援をよろしくお願ひします。

また、4月からは5期生を迎え、1年間をかけて研修を行います。



▲研修に励む4期生の皆さん

問 園芸課担い手育成係 (☎845-4347)

## 野菜や花を 直売所で販売しています

今回は、農業振興センターで研修を受けた卒業生の近況や地域で頑張る元気な高齢農業者グループをご紹介します。



▲ひろしま朝市で販売する福本さん

「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業3期生の福本さんは、平和大通りで毎週日曜日に開催される直売所「ひろしま朝市」や安佐南区大町の直売所「JA交流ひろばとれたて元気市」で野菜や花卉などを販売しています。



▲花草会みんなの元気な店

ふるさと帰農支援事業1期生の木谷さんは、直売所「よがんす可部」や大型スーパーのインショップで野菜や花卉などを販売しています。



▲ふるさと帰農支援事業1期生木谷さんご夫妻

湯来町和田のグループ「<sup>はなそうかい</sup>花草会」は、過疎化や高齢化が進む中、「みんなでお茶でも飲みながら話そう」と結成されました。主役は平均年齢77歳のおばあちゃんたちです。直売所「花草会みんなの元気な店」では、地元野菜・加工品の販売や田舎料理の提供をしています。

問 指導課農産係 (☎845-4376)



## 市民菜園を開園してみませんか

広島市では、市民に憩いの場と気軽に農業を楽しむ場を提供するため市民菜園の開園を推進しています。昨年度は市内に10ヵ所開園しました。

今年度も11ヵ所の菜園を開園します。この市民菜園を開園するにあたっては、一定の条件を満たせば、井戸や区画割りなど開園のために必要な初期の施設整備に対し補助を受けることが出来ます。

また、入園者の募集、選考及び契約事務や開園後の施設管理などを本財団に委託することもできます。

このように開園事務から開園後の管理まで万全の体制を整えていますので、農地の管理にお困りの方や市民菜園で農地を活用してみたい方は、最寄の区役所農林担当課又は本財団園芸課担い手育成係までご連絡ください。



↑整備中の様子



↑開園後の様子

☎ 園芸課担い手育成係 (☎845-4347)

食農体験  
年間教室

## そば教室 開催

平成20年8月27日、9月10日、11月5日、12日、19日、12月10日に開催し、そばの種まきから収穫、製粉、そば打ちまでを一貫して行いました。参加者は、初めは慣れない手つきでそばを打っていましたが、回を重ねるうちに上達していきました。参加者からは、「今後も続けてそば打ちをやっていききたい。」との声が聞かれました。



▲そばの脱穀

☎ 花みどり公園 (☎842-1247)

## 野菜アドバイザーが “ひろしまそだち” 産品をPRします

現在、“ひろしまそだち” 野菜アドバイザー1期生8名が広島市の農業や生産地についての研修に意欲的に取り組んでいます。

研修修了後は、「食」のイベントや料理教室など、職業として「食」に関わるそれぞれの場で“ひろしまそだち”産品の様々な情報を市民に、PRします。



▲開講式の様子

☎ 指導課農産係 (☎845-4376)

安全・安心な農産物の始まりは記帳から

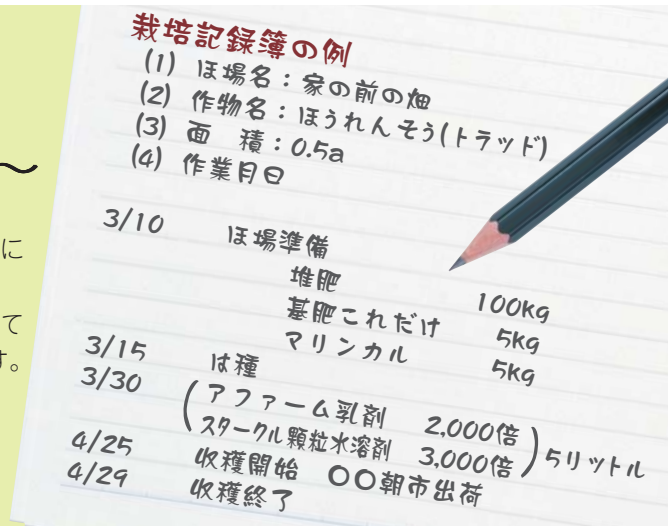
## ～栽培記録簿への記帳を 推進しています。～

近年、農産物の産地偽装や農薬の不正使用など、消費者の『食』に対する不安は広がり、農業に対する関心も高まっています。

本財団は、消費者に“ひろしまそだち”のさらなる安全・安心をPRしていくため、農家の皆さんへ栽培記録簿に記帳することを推進しています。

※栽培記録とは、ほ場の準備からは種、栽培中の農薬の散布、収穫までの一連の農作業を記録簿に記帳することです。

☎ 指導課農産係 (☎845-4376)



森林整備に使用する

# 鋸、鎌、ヘルメット等を貸し出します!!

本財団（市民参加の森林づくり実行委員会）では、森林整備を行う森林ボランティア団体に、作業に必要な小道具や安全具を貸し出し、市民の自主的な活動を支援しています。  
ぜひ、ご利用ください。

問 森づくり推進担当（☎845-4348）

## 貸付対象の小道具・安全具



下刈鎌、草刈鎌、砥石



間伐鋸、枝打鋸、竹挽鋸



鉞、ベルト



鋏（長柄、短柄）



ヘルメット、ロープ

## 貸付の事例紹介

平成20年10月7、8の両日、広島市立深川小学校の3～6年生の児童が、安佐北区深川町の山林で伐採を見学した後、ノコギリを使用して、ヒノキの枝を切りました。



平成20年11月16日に、もりメイト倶楽部Hiroshima（森林ボランティア団体）が神之倉山の山頂で、クワを使用してサクラの苗木を植えました。



# 広島かき子ども体験隊の活動

昨年、水産振興センターでは、かき養殖業者の方々との協力を得て、広島市内の小学校3～6年生とその保護者の方を対象に、広島かき子ども体験隊のメンバーを募集しました。この体験隊は、かき養殖作業の体験を通じて、広島かきをもっと知って、好きになってもらいたい！という思いでスタートしました。

また、養殖期間中は、体験隊のメンバーに、毎月1回、広島かき子ども体験隊通信を送付し、カキの成長の様子などをお知らせしています。  
インターネットでの情報は  
<http://www.suisansc.or.jp/taikentai.html>  
をご覧ください。

## 活動内容等

9月上旬	・参加者公募（定員20名） ・カキ養殖学習会
9月下旬	・通し替え体験 ・本垂下作業を船上から見学
9月下旬～3月下旬	・養殖
3月下旬	・収穫作業を船上から見学 ・カキ打ち体験

## 広島かき子ども体験隊の活動風景



▲通し替え作業の体験



▲本垂下作業の見学

問 普及指導課（☎277-6609）

# マコガレイの放流効果

水産振興センターでは、マコガレイの種苗生産（計画：全長30mm以上 10万尾）に取り組み、育てた稚魚を広島湾に放流しています。

放流されたマコガレイの稚魚が、その後、自然界でどれくらい生き残り、どれくらい漁獲されるか、放流効果調査も行っています。これについては、第28号で紹介していますが、概要は次のようなものです。



## 第28号のおさらい

- ・マコガレイの無眼側（眼の無い裏側）は通常白色であるが、種苗生産を行うと、しばしば黒い色素が発現（黒化という）する個体が見られる
- ・広島市中央卸売市場等で広島市海域産の無眼側を調査したところ、黒化が認められた個体の割合は32%と高い比率であり、このことから放流効果があると推測される

## マコガレイを放流していない海域では、本当に黒化個体が獲れないのでしょうか？

平成20年に、マコガレイをまったく放流していない岩手県の宮古市において、近海から市場に入荷されるマコガレイの無眼側の黒化割合を調査した事例では、約1,700尾のうち、黒化個体はわずか20尾（1.2%）であり、放流していない海域では黒化個体が極めて稀であることが分かりました。

このことから、広島湾では放流効果がとても高いことが推測されます。今後も、マコガレイの漁獲を増やすため、継続して稚魚の放流に取り組んでいきます。

問 栽培漁業課（☎277-6609）

# イ ベ ン ト 情 報

## 花みどり公園

### ■食農体験一日教室

**開催日：**3月15日(日)「熱帯果樹の観察とコーヒーの試飲」  
 温室内にある熱帯果樹を観察し、その中のコーヒーの実を収穫し、焙煎したコーヒー豆を挽いて試飲します。  
**開催時間等：**13～15時。抽選20名。材料費300円。  
**申し込み・問い合わせ：**3月1日(日)から

☎花みどり公園（☎842-1247）



▲コーヒー豆の焙煎

挽きたての  
 コーヒーを  
 みんなで楽しもう！



## 海辺の教室

**開催日：**3月15日(日)「ワカメ養殖」塩蔵ワカメづくりなど  
**対象：**小学校3～6年生とその保護者の方  
**開催時間等：**13時～15時。先着30名。無料  
**申し込み・問合せ：**3月2日(月)から、電話（277-6609）、ファックス（FAX278-0632）又はホームページ（<http://www.suisansc.or.jp/kyoshitu.html>）から同センターへ。定員に達し次第、締め切ります。定員に満たない場合は当日参加も可能です。

☎普及指導課（☎277-6609）

**広島市農業振興センター** ☎845-4770  
 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号

**花みどり公園** ☎845-1247  
 〒731-3362 広島市安佐北区安佐町久地2411-1

**広島市水産振興センター** ☎277-6609  
 〒733-0833 広島市西区商工センター八丁目5番1号